

大和郡山市 定例記者会見

(令和3年1月)

日時：令和3年1月25日(月)

10時30分～

場所：市役所 200会議室

【報道資料】

- ① 生きる勇気と元気を！～盆梅から一足早い春の応援～
第18回 大和郡山 盆梅展 開催！（地域振興課）

- ② 「第60回 大和郡山 お城まつり」
～勝鬨(かちどき)を上げよ！いざ合戦の舞台、大和郡山！～（観光協会）

- ③ 第23回こおりやま歴史フォーラム（都市計画課）

※引き続き、

「元気城下町(やまどこおりやま)清酒製造体験特区」の認定について、

この場でご説明いたします。

令和3年1月25日

報 道 資 料

件名	<p>生きる勇氣と元気を！～盆梅から一足早い春の応援～</p> <p>第18回 大和郡山 盆梅展 開催！</p> <p>今年も「猿まわし」を土日祝日を中心に開催</p>
日時	<p>令和3年2月6日(土)～3月10日(水)</p> <p>9時30分～16時30分 (土・日・祝日は17時まで)</p>
場所 入場料	<p>場所:郡山城跡(追手門/追手向櫓/多聞櫓)</p> <p>入場料:500円(前売400円)・60歳以上400円・小学生以下無料</p> <p>他団体割引等有り</p>
概要	<p>大和郡山に‘春’を呼ぶイベント「大和郡山 盆梅展」。市内の愛好家の方々が丹精込めて育てられた大小120点あまりの盆梅がお城の櫓の中で、そして会場周辺のしだれ梅との競演をお楽しみいただけます。</p> <p>○『第18回 大和郡山 盆梅展』開幕記念 先着3組の入場者に記念品をお渡しします</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和3年2月6日(土) 9時30分～ ・場所 郡山城跡 盆梅展入り口 <p>※開会当日は、60歳以上入場無料</p> <p>○『第18回 大和郡山 盆梅展』の特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> ①出展数：約120点。中には樹齢100年を超える盆梅もあります。 ②「猿まわし」開催・・・1000年の歴史日本伝統芸能の猿まわしを、土日祝日を中心に会場で開催。ただし、天候により中止する場合があります。 ③会場周辺しだれ梅林との競演・・・会場周辺の郡山城跡しだれ梅林をより充実。めずらしいしだれ梅林の咲き乱れる様をお楽しみいただけます。 ④地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・大和な雛まつり・・・2/27～3/7、市内城下町一帯の町家・寺社・店舗などで開催 ・柳沢文庫入場券の半券で盆梅展入場料500円を400円に。盆梅展の半券で、柳沢文庫の入場料を割引。
問合せ	<p>大和郡山 盆梅展実行委員会 0743-54-3050</p> <p>大和郡山市役所 地域振興課 0743-53-1151 (内線562) 植田</p>



報道資料

件名	「第60回 大和郡山 お城まつり」 ～勝鬨(かちどき)を上げよ！いざ合戦の舞台、大和郡山！～ について
日時・場所	(日時)：2021年3月24日(火)～8月22日(日) (場所)：郡山城跡公園及び旧城下町一帯
概要	<p>「第60回 大和郡山お城まつり」は、下記のとおり開催いたします。 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、イベントの一部は中止しますが、代わりに下記のとおり152日間の長期間にわたる分散型、回遊型イベントとします。なお、第100回金魚品評会、奉告祭、数珠繰り法要等につきましてはこれまでどおり実施する予定です。 感染症対策をした屋外イベントがどこまでやれば十分なのか、どう工夫すればいいのか等、これを機に経験し、大和郡山市の観光促進の次のステップに繋げていきたいと考えています。新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容の変更またはお城まつりを中止する場合があります。</p> <p>1 開催内容 <u>「第60回お城まつり」開催期間 令和3年3月24日(水)～8月22日(日)</u> <u>(1)メインイベント「郡山春の陣」</u> <第100回金魚品評会(3/27)、奉告祭・数珠繰り法要(3/24)等> 令和3年3月24日(水)～4月7日(水)</p> <p><u>(2)チャレンジイベント「軍評定」(いくさひょうじょう) 別添チラシ参照</u> <歴史リアル謎解きゲーム『謎の城』in 郡山城> 天下人秀吉の右腕 ～大和大納言 豊臣秀長～ 令和3年3月24日(水)～8月22日(日)</p> <p>*歴史上の人物が訪れたお城や城下町を舞台に、リアルに起きた歴史をもとに謎を解いていくゲームで、奈良県では初の試みとなります。秀吉の右腕として豊臣政権の支柱となった弟秀長と郡山城にまつわる歴史を、謎解きを楽しみながら学ぶことができます。 <参加費(予定・税込)> 前売券1,200円、当日券1,500円 <販売場所等(予定)> 前売券 イープラス (3月上旬から販売開始予定) 当日券 イープラス、市民交流館、箱本館「紺屋」</p> <p><u>(3)ファイナルイベント「郡山夏の陣」</u> <金魚まつり>～全国金魚すくい大会(8/22)に合わせて旧城下町一帯で開催～ 令和3年8月21日(土)～8月22日(日)</p> <p>*旧城下町一帯を、竹灯籠などを使った灯りの演出や金魚すくい体験、昔の金魚売りの再現等で楽しんでいただきます。</p> <p><u>(4)ツアー開催等について</u> 5月～8月の土日に、バギー、トゥクトゥクで旧城下町一帯を巡るツアー等を開催予定。</p> <p>2 主な中止するイベント (1)時代行列・白狐渡御 (2)市民パレード (3)露店等飲食を伴う出店及び行事 (4)来場者、参加者のソーシャルディスタンスの確保が困難な行事</p>
問合せ	(事務局)一般社団法人 大和郡山市観光協会 山内 TEL:0743-52-2010 〒639-1132 奈良県大和郡山市高田町92-16 (市民交流館)

第60回お城まつりの開催に伴う新型コロナウイルス 感染拡大防止対策の実施について

第60回お城まつりについては、来場者や出演者のみなさまが安心してお城まつりにお越しいただけますよう、以下のように新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施の上、開催いたします。

1. 来場者や出演者全員のマスク着用の徹底
2. こまめな手洗い・手指の消毒の奨励
3. 出演者、関係者の体調管理の徹底
4. 会場内各所へのアルコール消毒液の設置
5. 定期的な備品・共有部の消毒
6. 飛沫感染防止のための遮蔽物の設置
7. 出演者及び来場者のソーシャルディスタンスの確保
8. 有事の際に迅速な対応をするため出演者の管理・連絡体制の確立

歴史リアル謎解きゲーム「謎の城」 in 郡山城

天下人

秀吉の右腕

大和 大納言 豊臣秀長



歴史リアル謎解きゲーム



このイベントは実際にあなたが頭と体を使って謎を解く体感型ゲームイベントです。

令和3年1月25日

報道資料

件名	第23回こおりやま歴史フォーラム
日時	令和3年2月20日（土）午後1時～午後4時30分
場所	DMGMOR I やまと郡山城ホール 小ホール 先着150名
定員	先着150名 ※チラシでは300名ですが新型コロナウイルス対応により定員の50%としました。
概要	<p>(全体テーマ)</p> <p>^{まちやらいさん} 町家礼讃 —古民家及び歴史的町並みの保存と活用を巡って—</p> <p>今日、文化財建造物に関する意識は非常に多様化しており、美術的に価値が高い寺社建築だけではなく、より市民生活に根ざした建造物が脚光を浴びています。その代表的な存在として今回「町家」をテーマにフォーラムを開催します。</p> <p>今回のフォーラムでは、奈良県内において町家や古い町並みを積極的に観光資源や商業施設、あるいは住宅として活用している地域の方々に来ていただき、その具体的な活用事例や、そこで生じる様々な問題を発表していただきたいと思います。</p> <p><input type="checkbox"/> 事例1 郡山城下町（大和郡山市） 講師：（一社）奈良県建築士会郡山支部 前支部長 徳本雅代氏</p> <p><input type="checkbox"/> 事例2 今井寺内町（橿原市） 講師：今井町町並み保存会 会長 若林稔氏</p> <p><input type="checkbox"/> 事例3 松山城下町（宇陀市） 講師：宇陀市農林商工部観光課 課長補佐 柳澤一宏氏</p> <p><input type="checkbox"/> 討論 古民家及び町並みの保全と活用 司会：大和郡山市都市建設部都市計画課 主任 山川均</p>
問合せ	大和郡山市 都市建設部 都市計画課 下野／山川 電話 0743-53-1151(内線733)

報道資料

件名	「元気城下町（やまところりやま）清酒製造体験特区」の認定について
日時・場所	令和3年1月25日（月）市役所2階 200会議室
概要	<p>令和2年12月11日付で、市内全域を計画区域とする「元気城下町（やまところりやま）清酒製造体験特区」が内閣府において認定されました。</p> <p>■特区概要</p> <p>特定事業 : 712 清酒の製造場における製造体験事業（別紙参照） 特区名称 : 元気城下町（やまところりやま）清酒製造体験特区 計画区域 : 市内全域 事業主体 : 中谷酒造株式会社 大和郡山市番条町561 番地 体験施設 : 中谷酒造柳町醸造所（製造体験施設） 大和郡山市柳二丁目4番</p> <p>■認定日</p> <p>令和2年12月11日（第52回認定）</p> <p>■出席者</p> <p>中谷 正人（中谷酒造株式会社 代表取締役） 北谷 光徳（郡山柳町商店街協同組合 理事長） 上田 清（大和郡山市長）</p>
問合せ	大和郡山市 総務部 企画政策課 担当：辻井 TEL 0743-53-1151 内線231 FAX 0743-53-1049

特区における清酒の製造体験のための酒税法の特例措置

特区の目的・概要・イメージ図

担当：内閣府 地方創生事務局
法案：令和元年12月国会で成立

目的

- 清酒の製造免許を保有する者が、地域の活性化を図ることを目的として、構造改革特別区域内において清酒の製造体験を実施しようとする場合における酒税法の特例措置を講ずる。
- 清酒は地域の経済や文化の発展の一端を担っていることから、清酒の製造体験の実施を通じて、地域のブランド価値の更なる増進、人の交流・賑わいの確保による地域活性化を進める。

制度概要

地方公共団体が、特区内に所在する当該区域の魅力の増進に資する施設において、清酒の製造体験の機会を提供することを通じて地域の活性化を図ることが必要であると認めて内閣総理大臣の認定を申請し、その認定を受けたときは、既存の製造場を有する認定計画特定清酒製造者が、既存の製造場の所在地の所轄税務署長に申請し、その承認を受けた場合に、当該施設内に設けた清酒の製造体験事業を実施しようとする製造場と既存の製造場を一の清酒の製造場としてみなすことができるもの。



元気城下町（やまとおおりやま）清酒製造体験特区

都道府県名：	奈良県	
申請主体名：	大和郡山市	
区域の範囲：	大和郡山市の全域	
特区の概要：	<p>大和郡山市は、金魚の養殖が盛んであり、寺社や歴史遺構などの観光資源に恵まれてはいるが、近隣の知名度のある観光資源と比べて、目立たない存在となっている。</p> <p>お城まつりや全国金魚すくい選手権大会を開催しているほか、城下町地域において藍染め体験施設や、今に残る遊郭建築を活用した観光施設を整備するなどにより、多くの観光客が来訪しているが、特例措置を活用し、清酒の製造体験施設を置くことで城下町の更なる魅力の向上を図り、地域の活性化に取り組む。</p>	
適用される規制の特例措置：	清酒の製造場における製造体験事業	
 <p style="margin-top: 10px;">天守台展望施設</p>	 <p style="margin-top: 10px;">全国金魚すくい選手権大会の様子</p>	

構造改革特別区域計画（※抜粋・省略版）

- 構造改革特別区域計画の作成主体の名称：奈良県大和郡山市
- 構造改革特別区域の名称：元気城下町（やまとこおりやま）清酒製造体験特区
- 構造改革特別区域の範囲：大和郡山市の全域

● 構造改革特別区域計画の意義

本特例措置を活用することにより、城下町エリアに江戸時代から続く老舗酒蔵による清酒の製造体験という新しい観光スポットができ、地域ブランド力の向上につながることを期待される。また、当該施設の周辺には観光施設が密集しており、清酒を嗜みながら清酒の特色や歴史を理解するとともに、大和郡山の歴史や文化に触れながら城下町エリアを散策しやすくなり、新規の観光客を誘致し、また既存の観光客にとってもより充実した観光を提供することで地域の活性化につながることを期待される。

こうした動きは、本市の関係人口の増加や移住、定住者の獲得にもつながるものであり、城下町エリア全体が賑わいを取り戻すことは、市民の誇りとなり、郷土愛の醸成に資するものである。

● 構造改革特別区域計画の目標

本市には先に述べた江戸時代から続く城下町の風情、町並み等観光資源があるものの、近隣市のより知名度のある観光資源の陰に隠れる形となっている。その中で城下町エリアの体験型観光施設については年間約 1 万人がおとずれるなど多くの観光客を集めており、新たに清酒製造体験の提供により、清酒を通じて地域の歴史や文化、伝統芸能の魅力発信、良好な城下町の風情や魅力を回復し、観光資源の磨き上げと城下町エリアの更なる活性化を図る。また、当該体験施設での試飲の際の酒肴は、城下町エリアの商店街の飲食店からテイクアウトし、持ち込めることから、商店街の雇用維持や新規創業者の増加を図る。さらに、古くから箱本十三町では、和菓子、呉服、酒づくりが盛んであり、市民も含め観光客に職人の町を再認識してもらおう。

● 体験製造場が設置される施設の概要

名称：「中谷酒造柳町醸造所（製造体験施設）」

所在地：奈良県大和郡山市柳二丁目 4 番

清酒の製造体験事業以外の事業の概要

① 自社製品の利き酒会

② 蒸米・放冷中に行う見学及び講義

創業嘉永六年（1853 年）、郡山柳沢藩御用商人を務めた中谷家（昭和 26 年に法人成りし中谷酒造株式会社）が醸造所及び試飲所を新設するもの。

土地面積 416 平米。建築面積 120 平米。

場所は郡山城下町の中心商店街にあり、豊臣秀吉に菓子を献上した本家菊屋など古い商家が並ぶ一角。北 20 メートルには以前染物屋が軒を連ね、糊を洗い落とす水路が流れる紺屋町がある。それら区域の商家を模した外観の二階建て瓦葺き。

施設の一階部分は醸造所と試飲所によって構成され、二階には試飲所と休憩所を併設している。

令和3年5月20日に完成を予定している。

●清酒の製造体験事業の内容・募集人員

土曜もしくは日曜に行う場合の基本的な内容。参加人数、経済状況により多少の変更を行う。四季の気温変化に応じて仕込配合を変更する。

○募集人数

- ・1チーム（10人）/日の予約制（英語及び中国語での対応可。）

○参加費

- ・5千円（消費税別）/人。

製造体験によって製造された720ミリリットル瓶詰清酒2本を当該施設で引き渡し。宅配を希望される場合には別途宅配料金を徴収（希望者及び外国からの観光客には本社で製造した酒も提供可。）。

○内容

- ・一回の製造量は18リットル（原料白米換算で麴3.8キログラム、掛米5.2キログラム、総米9キログラム。）。
- ・麴は認定計画特定清酒製造者の本社工場で造るか乾燥麴を用い、麴造りの作業は省略する。
- ・酒母は予め用意する。
- ・酒母の量を増やし（麴1.3キログラムを使用）、一段仕込みとする（麴2.5キログラム、掛米5.2キログラム）
- ・発酵管理は、恒温冷蔵庫に容量35リットルの発酵容器を入れて行う。発酵期間は約3週間であり、認定計画特定清酒製造者が行う。製造体験参加者はこの期間中管理作業に立ち会うことができる。
- ・圧搾は、認定計画特定清酒製造者が行う。圧搾日は後日日時を参加者に通知し、立ち合いを認める。

○作業内容及び時間表は次の通り（13時開始の場合。24時間表示。）。

- ・13時00分 清酒の製造過程及び作業概要を説明
- ・13時30分 試験吸水
- ・14時00分 蒸米
蒸しあがるまで、①中谷酒造見学、②城下町観光を選択。
- ・16時00分 放冷
冷めるまで酒造りと清酒の歴史、中谷酒造について講義。
- ・16時30分 仕込
- ・17時00分 体験終了 希望者は試飲所で試飲

●その他地方創生に資する活動の有無

当該施設は試飲所を広くとっており、桂花団治による落語会の開催や各種文化団体のイベント会場としての使用を予定している。また認定計画特定清酒製造者の製品の利き酒会（有償）も開催し、城下町の活性化に寄与する。